

天沼中だより

令和3年10月22日
杉並区立天沼中学校
東京都杉並区本天沼 3-10-20
☎ 3390-0161



天沼中 HP の QR コードです。
不定期更新の天中日記が見
られます！

ことだま ～音楽発表会を終えて～

校長 松尾 了

10月16日（土）、音楽発表会を行いました。緊急事態宣言が解除されているとはいえ、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に努めながらの実施でした。マスクを着用し、練習を短期間で行うなど、さまざまな制約のある中でしたが、生徒は前向きに練習し、素晴らしい発表をしてくれました。歌の練習のみならず、実行委員を中心に、準備や当日の運営など、天中生のすばらしさが随所に見られた音楽発表会でした。保護者の皆様におかれましても、消毒のご協力、そして、PTAのご協力でDVD製作販売の企画を実現いただくとともに、学校支援本部の方々による受付のお手伝いなど多くの皆様に支えられて実施することができました。紙面上ではありますが、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、音楽発表会を終えて、「歌の力、言葉の力」について、その大切さを再認識いたしました。多くの生徒たちは「詞」に込められた想いを汲みながら、その想いを歌にのせて伝えようと頑張っていると聞いていました。音楽発表会当日、生徒たちの歌を聴いて（聞いてではなく、聴いてです。）その想いがひしひしと伝わってきました。強弱の付け方、ハーモニーのつくりかた…紙面上で「歌う」という文字表現だけでは現すことが難しい「音声の震えや響きに、気持ちのがって、音声と共にその気持ちが耳に届けられ、心に響いた」という感覚です。私にとっては、まさに「史上最響」でした。生徒の皆さんが「言葉に想いをのせられるよう」歌う姿…言葉を大切にする「ことだま百選」の取組みが生徒に伝わっているのでしょうか？歌にのってきた、生徒の皆さんの「ことだま（言霊）」に、感動しました。



毎年この時期に現れるボランティア
生徒による落ち葉アート

現在、本校では音楽発表会に続いて展示発表を行っています。ご来校いただき、生徒の作品と、その作品を作り上げるまでの取組みと努力へ、温かいエールを送ってくださいますと幸いです。



文化行事委員会 委員長 吉野 翔太

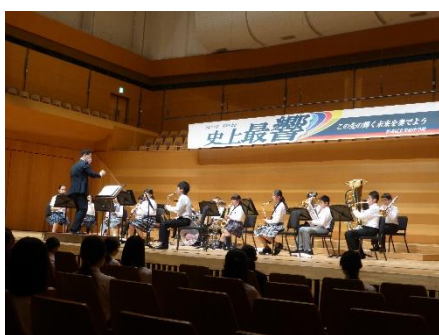
音楽発表会を計画するにあたり、コロナ禍でもなんとか実施できるよう、教職員で知恵を出し合い、感染症対策を考えながら実施要項を練っていきました。実施まで様々な困難がありましたが、一番苦労したことは、生徒に「本番のイメージ」を持たせづらかったことです。1年生はもちろん、2年生にとっても初の音楽発表会です。また、3年生も右も左もわからない1年生の時に一度経験したきりです。生徒にとって「本番を想像して練習する」ということが非常に難しい状況でした。さらに、感染症対策のため練習時間を制限したり、原則パート別の練習としたりしたため、「満足」と言えるほどには練習できず、多くの生徒が少なからず不安を抱えた状態で本番を迎えたことと思います。

しかし本番になると、生徒たちはそんな不安を乗り越えてまさに『史上最響』（今年度のスローガン）に挑戦しようとして懸命に合唱していました。また、吹奏楽部は限られた発表時間の中で、ただ演奏するだけでなく、クイズや演劇を取り入れ、有観客で開催できるからこそ完成する「生の音楽」を表現してくれました。舞台裏で運営をしている教員や実行委員も、生徒が創り出す音楽に自然と身体を揺らしたり、手拍子をしたりして音楽を楽しんでいました。きっと客席にいた生徒や保護者の皆様も同じように、楽しい音楽の世界に浸ったのではないのでしょうか。素敵な一日をつくってくれた生徒たちに心から感謝しています。終了後の生徒は、皆晴れやかな表情をしていて、音楽が持つ素晴らしい力を改めて実感できた音楽発表会となりました。お忙しい中ご来場いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

生徒の振り返りアンケートには「とても楽しかった」「来年はもっと上手く歌いたい」などの前向きなコメントが多く書いてありました。音楽を創り出すことの楽しさを味わった天中生は、来年度さらに進化した音楽発表会をつくってくれと、期待しています。

学芸発表会 音楽発表会

～♪ こんにちは～ こんにちは～ 笑顔あふれる～
 こんにちは～ こんにちは～ 心のそこから～
 2021年の発表会～
 こんにちは～ こんにちは～ 元気に～歌おう～♪



杉並公会堂で歌える喜びをこめ、
 校長先生の独唱から幕が開きました。

2年ぶりの音楽発表会でした。昨年度は、学年、学級で取り組む曲も決め、指揮者や伴奏者も決めて、歌が歌えない中でも音をとったり曲を聞いたり

しました。が、10月は延期となり、3月の体育館での発表に向けて仕切り直しで準備を進めましたが、直前で中止が決定しました。そんなことの繰り返しだった昨年度が終わり、今年度は「実施方法の工夫」「内容見直し」「感染対策」で、できる行事は実施したい、と頑張ってまいりました。緊急事態宣言が解除されてわずか3週間、マスクはしたまま、感染対策を講じながら短期間での練習を経て、杉並公会堂大ホールの舞台にたどり着きました。



開会式

- 1年の部 学年合唱「夢の世界を」
 - ☆1年C組「COSMOS」
 - 1年A組「My Own Road」
 - 1年B組「旅立ちの時」
- 2年の部 学年合唱「時の旅人」
 - ☆2年A組「ヒカリ」
 - 2年B組「心の瞳」
- 3年の部 学年合唱「大地讃頌」
 - ☆3年C組「虹」
 - 3年A組「Gifts」
 - 3年B組「信じる」

吹奏楽部 「宿命」ほか

閉会式 ☆は優勝クラス

ありがとう！

指揮者・伴奏者

の皆さん！

今年の審査は、校長先生、音楽科の先生を中心に行いました。どの学級の点数も僅差で甲乙つけがたかったそうです。

1年生の歌声がよく伸びていたこと、2年生が2年生らしい合唱に挑戦しようと、難しい曲に取り組んで頑張ったこと、3年生は最後の1週間で飛躍的によい合唱になったことなどが音楽科の先生からの講評でした。

1学期から、指揮者や伴奏者は、個人でたくさんの時間をつかって練習を重ねてきました。中には、大勢の人の前で演奏したことが一度もないという伴奏者もいたそうです。指揮者伴奏者に敬意を表し、全員に「感謝状」も贈られました。

最後に、閉会式の後、全校の実行委員に対し、開場全体から大きな拍手で感謝の気持ちを伝えました。

ありがとう 実行委員の皆さん！

<生徒作文から>

1年B組生徒

「指揮をクラスがまとまるように完璧に振る」が自分の目標でした。しかし、始めの学年合唱のとき、広い公会堂と声の響きに圧倒されてしまい、普段より小さい声になってしまいました。なので、クラス発表の直前まで指揮が歌をくるわせてしまわないか、すごく心配でした。ですが、本番では音の響きがきれいだなと感じながら指揮を振れて、ものすごく楽しかったです。練習ではパートごとに課題を見付け、直し、クラスでそろえるというようなことをしていました。おかげで僕は細かいところまで頭にたたきこめました。音楽発表会は緊張しましたが、楽しく取り組めて良かったです。来年はさらに上を目指してクラス学年合唱に臨みたいです。

2年B組生徒

僕はパートリーダーとしてこの音楽発表会に臨んだ。自分は高い声も出ない下手だったが、サブリーダーや実行委員が支えてくれたので、頑張って役割を務めることができた。2Bは自分も含め、パート練習の時にはしっかり声を出せるが、体育館での学年練習などみんなで歌う時は緊張で声が出なくなるようなクラスだった。一番印象に残っている練習は、水曜日5時間めの練習だ。音楽室であまり声が出ず落ち込んだまま自分たちの階で後半の練習に入ろうとした時、上の階から1年生の美しく大きな声が聞こえてきたので、「俺らもめっちゃ大きい声出して2年の力見せつけてやろうぜ!」と言って半分叫んだような声で楽しく歌うことができた。本番は緊張していて段を一段間違えたり、やはりサビで声が出なかったりしたが、何度も注意された出だしも揃ったし、高音を除き音程も合うようになっていたので良かった。他のクラスや学年の合唱は、そのクラス独特の響き方や歌い方があったので感動した。吹奏楽部の演奏も校長先生のお話もとてもおもしろく、音楽発表会を楽しむことができたので感謝しています。ありがとうございました。

3年C組生徒

最初の練習の時はクラス全体が「声を出すのは恥ずかしい」環境となっていて、クラスみんなは自信をもって歌うことができなかった。実行委員がいろいろな声掛けをしてくれたおかげで、少しでも声は出るようになったものの、発表会ほどの声量は出なかった。何がそこまで声量を引き出したのか。一人一人が上手になったからか。違う。一人一人はもともと上手だったし音程もつかめていた。「環境」が変わったのだ。「声を出すのは恥ずかしい」から「良い合唱にするために歌いたい」という環境が変わったのだ。正直、僕は歌い出しの女性パートであれほどの声量が出たときは驚いた。自分も声を出したい、より良い合唱にしたい、と思った人は多かったと思う。中1の時実行委員を務めていたから大変さは知っているけど、今年はコロナと短い時間のせいでさらに大変だったと思う。実行委員や指揮者、伴奏者のみんなに感謝します。「ありがとう」

<お詫び>保護者の方は307名においでいただきました。「生徒1人につき保護者2名まで」とお願いしていましたが、プログラムに「親子室利用」のご案内があったため、お子様をお連れになる予定でした方もいらっしゃる、直前のメールで訂正をお伝えしたところ、たいへんがっかりされていました。大変申し訳ありませんでした。
※PTA から依頼の DVD 申込みは 10 月 25 日まで延長になりました。サンプル映像もまだご覧いただけます。

保護者の皆様には、入替制の入退場もスムーズに行うことができました。土曜日開催になりましたので、普段いられない方にもおいでいただけたのではないのでしょうか。アンケートのご回答を一部掲載させていただきます。

<保護者アンケートから>

○コロナ禍で合唱ができたと言うことに少しずつ日常が戻ってきていることを感じた。素敵な歌声だった。昨年中止になり、初めての観覧だったが公会堂という大舞台で記憶に残るものになったと思う。検温や消毒シートの配布等お心遣いが感じられました。

○天沼中にお世話になって5年めで、今回合唱の鑑賞は初めてでした。子どもたちはコロナの中で限られた時間で一生懸命練習できたかと思います。マスク越しでしたが、素敵な歌声を聴くことができ、とても感動しました。来年の大地讃頌が早く聴きたいです。感染対策もきちんととされていて安心して鑑賞できました。

○各クラス特色があったように感じました。マスクをしたままの合唱だったので、本来の声量は響かなかったのは残念でしたが、これまでの練習を発揮できていたら子供たちにとって良い時間となったと思います。消毒や検温など様々大変だったかと思いますが、安心して鑑賞できました。前日のメール、改めて時間等確認できて良かったです。

○マスク着用での合唱でしたが、保護者席からでも口を大きく開けて歌っているのがわかりました。コロナ禍でいろいろと制限され、練習期間も短かったようですが、発表会に向けて一生懸命取り組んできた様子が伝わってきました。

○音楽発表会が安全に安心して行えるよう、コロナ感染予防のためにできる限りの対策をしていただけたと思います。学校や支援本部の皆様のおかげで、私たち保護者も安心して楽しめました。

○DVD 販売があるので、撮影する煩わしさから解放されてゆったりした気持ちで楽しめた。音楽会が成功し、子どもは喜んでいました。私も本当に良かったねと言う気持ちでいっぱいになった。

○1学年しか聞けないのは残念でした。どのクラスもまとまりがあり、短期間でよく練習できたと思います。マスクしながら苦しい中頑張っていたと思います。感染対策、お疲れ様でした。

○コロナ禍の中よく考えて運営してくださったと思います。学年別なので少し物足りない印象でしたが、音楽のすばらしさ、行事の大切さを実感しました。マスクで表情が分からないのと生徒は非常に歌いにくかったと思います。来年はマスク無しで開催できることを願っています。

○各クラスで競い合うのが良い方向に向かったようで、クラス一丸になったようです。その成果あって、とても素晴らしい演奏が聞けました。鑑賞のルールも徹底して、滞りなく静かに進んでいたと思います。密にならないで良かったです。

○消毒や検温等いろいろな方々のご協力があったからこそあんなすてきな大ホールで歌わせていただけたのだと思います。

○1学年の生徒の皆さん、本当に良く頑張って歌っていたと思います。クラスごとにそれぞれ心をつにし、ハーモニーを奏でていました。また来年が楽しみです。入る時に携帯用アルコール消毒を配布し、座席を後にする時に使用した人が消毒できるようにとても良い工夫がされておりました。また、毎回何かの折にいただくぬくもりのある手作りポップ、本当にうれしくいただいております。カバンの開閉の時にふっと香るととても豊かな気持ちになり、天中の皆さんを思い出します。子どもたちの合唱を熱心に指導いただいた音楽の先生には心よりお礼申し上げます。

○中学生になって運動会以来の行事に毎日頑張って練習している様子を耳にしていたのでとても楽しみにしていました。学年合唱もクラスごとの合唱も、素直にすごいなあと感動しました。先生方に指導していただきながら、いろいろ試行錯誤して全員で作上げた感じがとても出ていたと思います。クラスごとで個性があって、どの合唱もとても良かったです。2、3年生の歌がまだ聞けていないので、DVD が楽しみです。感染対策をしながら、スムーズに案内していただけてとてもありがたかったです。見に行けないかもしれないと思っていたので感謝の気持ちでいっぱいです。

○3年のクラス合唱はそれぞれの色が出ていてとても頑張ったと思います。難易度の高い曲ばかりだったのもう少し練習時間が必要だったかなと思います。行事がクラスをまとめ、成長させる様子を肌で感じました。これからも一つ一つの行事を大事にしていきたいと思います。先生方、学校支援本部の方、本当にありがとうございました。

開催中！ 25日 16:00～16:50 まで <展示の様子は次号で詳しくお知らせします。>

学芸発表会 展示発表



10月、コロナ下でなければ保護者・地域の方にも見に来ていただきたかったことなどを紹介します



2年生職場体験発表会
それぞれの社会体験を共有しました。大人への一步を踏み出した2年生です。



進路説明会 10/1・2

台風接近により、10月1日は生徒、2日は保護者向けと、2回実施しました。土曜日に実施したことで、参加できる方が増え、熱心なご質問も出ていました。



1年生音楽鑑賞教室
日本フィルハーモニー交響楽団による出張音楽教室。弦楽四重奏の心震える音色にうっとりしました。



10月の朝学習

10月前半、朝学習はタブレットを使用した「ミライシード」による自学自習を取り入れました。集中しています。後半は「ことだま」暗唱が始まりました。



3年生スピーキングテスト
次年度から本格的に都立高校入試に取り入れられる予定のスピーキングテスト。3年生が取り組みました。



「真鯛」の給食

昨年度の「金目鯛」「A5 ランクの牛肉」に続き、コロナ禍で困っている生産者、業者の方のために給食に提供されました。今回の真鯛のあんかけ。ふわっと香るタイの良い風味を楽しめました。

本校所蔵「棟方志功」作の版画と棟方志功氏にまつわる資料を貸出しています。



緊急事態宣言は解除されましたが、寒くなってきました。インフルエンザなどその他の感染症も出る季節です。まだまだ油断せず、少しずつ清掃や部活動や授業などから制限を緩和していく予定です。(左は保健委員のポスター)

この作品を含む4点
をお預けしています

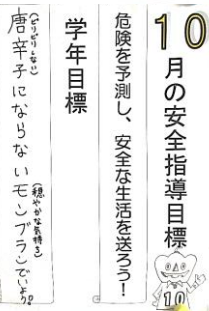


天中 CS コーナー

体育館空調設備・隣接古木の撤去の
“願い”がかないました！！

天沼中 CS として、今夏、杉並区教育委員会に“願い書”をお送りいたしました。それは、生徒と保護者の方々から、毎年 11 月末頃にご協力いただいていた「学校調査アンケート」結果をもとにつくりました。空調設備完了は教育委員会の整備計画通りということですが、これまでの要望を区教育委員会がしっかり受けとめていただいたことの結果かと思えます。これも保護者の皆さまのアンケートへのご協力と先生方・学校のおかげです。感謝申し上げますとともに、今年のアンケート調査へのご協力もよろしくお願いいたします。

次回 CS 協議会は 11 月 8 日(月)14:00 からです。傍聴ご希望の方はあらかじめ副校長までご連絡ください。



ちょっとほっこりしてください
規律委員会ポスター